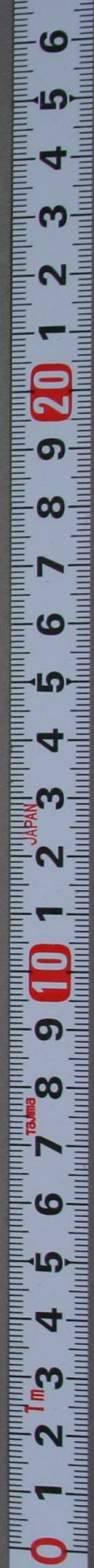




繪本東大全

七

特別
13
1465
17





達
465
17

鳥居清經之画
志保可未

目利安
上下



















今将の歌舞は彈唄目利安とて中遊
 人如もて何そを中も松おゆの臺越の
 鏡子をゆきいてくげ鏡臺とゆそ
 ぬえくくくぬ人りかへ付きてそ
 じう一室多帝の法后よ法之ー
 官女の伴勢の法々作さし長歌とて
 事を一部にと称せぬ一倚語中
 あるを一子供くその法るくさ
 くとぬ守るもくーのいも此



六条川京院
 燈金田乃

鳥居清

又此の...
 の...
 ち...
 小...
 の...
 の...
 の...
 の...













てこのいんとの
はまのさかしの
ひまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの

膝車持杖 胞腹び午
とめさけ

ここのいんとの
はまのさかしの
ひまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの



らたのいんとの
はまのさかしの
ひまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの

ここのいんとの
はまのさかしの
ひまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの
はまのさかしの

目録















八
三
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十

